

複雑なカスタマイズにも柔軟に対応 効率的な店舗運営をサポートする フロント管理システム

●(株)スターランド

全国のレジャー・サービス施設で 導入が進む「スーパースターシリーズ」

(株)スターランドが開発・販売するフロント管理システム「スーパースターシリーズ」は、カラオケ店向けをはじめ、話題の岩盤浴施設や美容院、小売店、飲食店、エステ、パブ、複合カフェ、スパ&リゾート、ホテル、ペット施設、託児所など、現在、12バージョンがラインナップされており、全国のさまざまなレジャー・サービス施設に導入が進んでいる。納入実績では、実に1,000件を超えるヒットシリーズとなっている

複雑な業務フローを効率的に処理 柔軟なカスタマイズ対応も魅力

ショッピングセンターを中心にアミューズメントスペースを全国展開する(株)ハローズは、2007年5月23日、新潟県江南区の商業施設「アピタ亀田店」内に同社初となるインドアプレイグラウンド施設「こどもおうこく すくすくスクエア」をオープンした。



「こどもおうこく すくすくスクエア」(新潟県江南区鷺ノ子4-4-466 アピタ亀田店1階)。簡便な操作性により業務の効率化を実現するスーパースター

約300坪の規模で展開する同店は、子どもたちが跳んだり走ったり体を使って自由に遊べる「体育スペース」、レストランや病院、写真スタジオなどのごっこ遊びが楽しめる知育スペース「ごっこあそびコーナー」、マッサージチェアや授乳室、ロッカーなどを配置した「レストスペース」、そして同社の人気業態でクッキーづくりなどを体験できる「ぱくぱくパティシエ」に工作体験機能を加味した「チャレンジルーム」で構成。

同社では、今回の出店に際しフロント管理システム「スーパースター」を採用している。「すくすくスクエアは、当社が手がけるはじめての本格的な時間従量課金制インドアプレイグラウンドでしたので、管理システムについては一から構築しなくてはなりませんでしたが、スーパースターシリーズには、すでに複合カフェ向けのシステムがあり時間従量課金の料金体系にも即応できることに加え、さまざまなレジャー・サービス施設で利用されるなど実績の豊富さも判断材料となりました」(株)ハローズ 営業部 課長 鴨下



武氏)と採用の経緯を語る。

また同施設では、会員制を採用しているが、親個人ではなく、家族全員を登録する方式をとっていることが特徴。「小学生までのお子さまを対象としていますので万全のセキュリティ管理が必要でした。さらに買い物を終えたお母さんが途中入場されるケースやお父さんが迎えにきて年長のお子さんだけ連れて帰るケースなど、さまざまな利用形態が想定されましたので、安全面とお客さまの利便性を兼ね備えた管理システムの構築が求められていました。スターランドさんは、当施設独自のオペレーションに合わせた理想的なシステムを構築していただけたなど、柔軟でフットワークのよいカスタマイズ対応も魅力です」(鴨下氏)。

利用動向では、オープン後、間もないが約2か月間で3,500家族を超える会員を獲得するなど好調に推移しており、特に広域からの来店客が多い週末のピーク時には入場制限を行なうこともあるという。夏休みシーズンを控え、さらなる集客増が期待される所だ。

「当施設のテーマは“親子で一緒に遊ぶ”ことですから、多くのご家族から高い評価をいただきうれしく感じています。今後は、スーパースターのマーケティング機能を活用してニーズにあったイベントや遊具の追加を行ないお客さまの期待に応えられるようさらなる努力をしていきたいと考えています」(鴨下氏)。



問合せ

(株)スターランド
静岡県藤枝市青木3-8-1

0120-007-009 FAX 054-644-5034
URL <http://www.starland.co.jp>